



お知らせ **可燃ごみの減量にご協力いただきありがとうございます**

問い合わせ 環境課廃棄物対策担当

市民の皆さんにご協力いただき、令和5年度の上
半期家庭系可燃ごみの排出量は、過去5年間の同時
期と比較して、最も少ない排出量となりました。

市では、可燃ごみの減量を強力に推進しています。
市民の皆さんには、更なる減量のため、下記のポイ
ントを参考に引き続きご協力をお願いします。

令和5年度上半期家庭系可燃ごみ排出量
5,200,410kg
令和4年度上半期と比べると…
-450,850kg

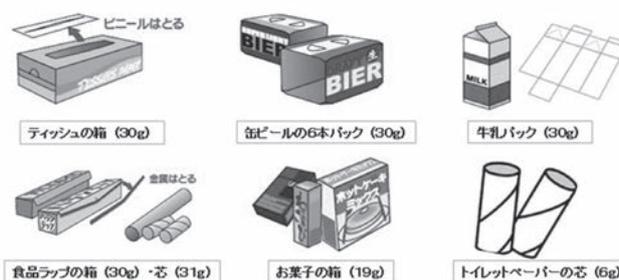
可燃ごみ減量のポイント

①分別の徹底

ごみの分別を徹底し、それぞれの収集日に出
しましょう。分別をしっかりとしないで可燃ご
みとして出されているものが多くあります。分
別が不十分だと処理費用が増えるだけでなく、
貴重なリサイクル資源を失うことになります。

特に可燃ごみで出される紙類の多くはリサイ
クル資源となるため、古紙・古布の日や、地域
の集団資源回収に出しましょう。

くリサイクルできる紙類の代表例と重さ>



**②生ごみの水切り・生ごみ
処理容器等の利用**

可燃ごみの重さの約半分が
水分です。水分が多く含まれ
る生ごみは水切りネットなど
を使って十分に水を切るよう
にしましょう。

また、市では、「生ごみ処理
容器等(コンポスト・EM容器・
電気式生ごみ処理機)」を購
入した人を対象に、予算の
範囲内で補助金を交付して
います。



③食べきりタイムの導入

年末年始は家族や親戚で集
まり、食事をする機会がある
と思います。宴会の料理は、
通常の食堂やレストランのラ
ンチと比較して約8倍の食べ
残しが発生しています。食べ
残しを防ぐために、最後の15
分間を「食べきりタイム」と
して設定し、食品ロスの削減
に努めましょう。



④集団資源回収の実施

市では、集団資源回収を実
施した地域や団体に集団資源
回収奨励報奨金を交付してい
ます。実施することで地域や
団体の活動資金となります。
リサイクル資源の回収と地域
や団体のコミュニティ形成に
つながりますので集団資源回
収の実施、参加にご協力くだ
さい。

実施日や回収
品目は各地域や
団体に決めてい
ます。



くりっかーの可燃ごみレポート

各家庭から出された可燃ごみの速報値です

令和5年10月の可燃ごみ	昨年同月との比較	
全体量	918.65 t	+ 24.23 t
処理費用	39,410,085 円	+ 2,515,260 円
1人当たりの量	16.87 kg	+ 0.53 kg
1人当たりの処理費用	724 円	+ 50 円

可燃ごみ減量のための4つのポイントを紹介
しました。1人1日10gの可燃ごみ減量のため、でき
ることから始めていきましょう。

※数値は四捨五入しています。
※処理費用は、全体量に42,900円/t
を乗じたものです。
※1人当たりは、当該月の総人口を
基に算出しています。



問い合わせ 環境課廃棄物対策担当